大阪府景気観測調査結果

平成２５年１～３月期

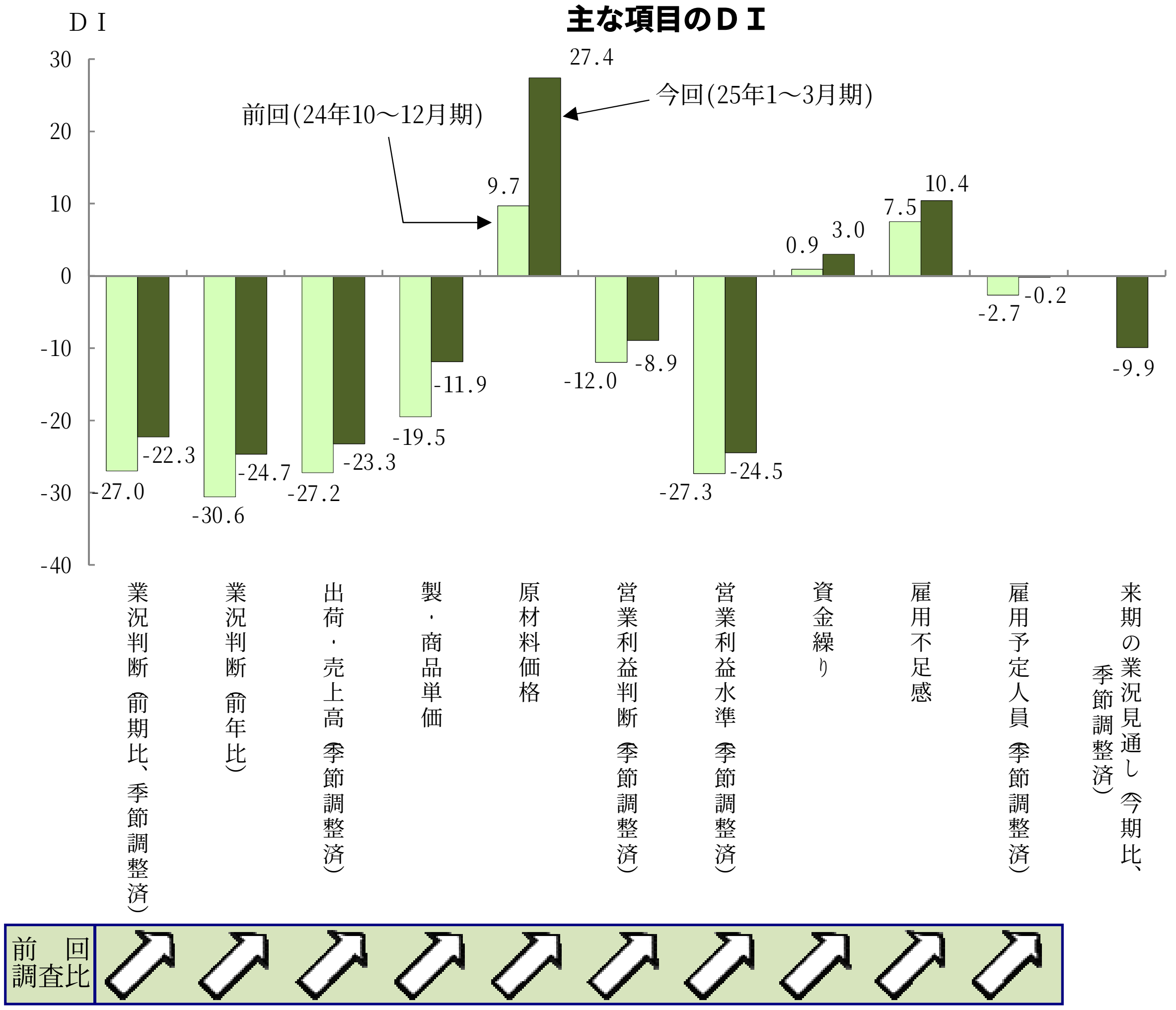
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html 》

商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成25年１～３月期の調査結果の概要は次のとおりです。

なお、大阪市景気観測調査結果については、大阪市経済戦略局のウェブサイト http://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000002583.html をご覧ください。

景気は、足踏みから持ち直しへ

業況判断ＤＩは、大企業でマイナスに転じたが、非製造業と中小企業で改善し、全体では持ち直しの動きとなった。

個々の指標をみると、24年末から急速に進んだ円高修正や株高を背景に、企業及び消費者の心理が改善したこともあり、出荷・売上高、営業利益判断・利益水準、資金繰りは非製造業と中小企業が牽引役となって、持ち直し傾向を示した。ただし、製・商品単価ＤＩに比べて、原材料価格ＤＩの上昇幅がより大きいことから、調達コストの上昇分を価格に転嫁しきれていない可能性がある。なお、雇用面では不足感が増しており、雇用予定人員も前期と同様に増加傾向が続いている。

以上の結果を踏まえ、景気は足踏み状態から持ち直しているとみられる。